



日本共産党

# まんだち幹夫 通信

## みなさんをいつもまんなかに

2007年4月10日号 事務所：小石川2-23-7 ☎3868-8355 自宅：3814-3935  
メール：mail@jcp-bunkyo.kugidan.gr.jp

### 子どもの医療費無料化条例案に対する各党の態度

議会	共産	自民	公明	民主	市民	無	無	内容
03年第3回	○	×	×	×	×	×	×	歯科のみ小1まで無料に
04年第1回	○	×	×	×	○	×	×	入院中の食事代を無料に
04年第3回	○	×	×	×	○	○	×	小学6年生まで無料に
05年第1回	○	×	×	×	○	○	×	小学6年生まで無料に
05年第2回	○	×	×	×	○	○	×	小学6年生まで無料に
06年第1回	○	×	×	×	○	○	×	小学6年生まで無料に
06年第2回	○	×	×	×	○	○	×	小学6年生まで無料に
06年第3回	○	×	×	×	○	○	×	小学6年生まで無料に

### 区長は一年前にやる気だった!?

区議会第一回定例会終了後のこと。  
 煙山区長が日本共産党議員団にあいさつに訪れた折、「自分としては（医療費無料化の拡充を）一年前にやる気だった」と発言し、対応した私どもを驚かせました。区民の強い要望をうけ、やる気になった区長にストップをかけたのは一体誰なのか。  
 自民・公明・民主の与党が賛成していたなら、もっと早く実施されていたのでは…と思うと悔しい思いです。

# もっとうんと実施早めよう

## 中学3年生までの医療費無料化実現!

### どうして文京は10月からなの?

日本共産党文京区議団が、他党派と共同で提案してきた「子どもの医療費無料化」が、10月から中学3年生まで拡充されることになりました。

子育て世代のみなさんから「どうして文京は10月からなの? もっと早くできないの?」などの声が高まっています。

すでに18区で「小学生」以上まで実施されていますが、今年度からあらたに拡充する5区のうち、杉並区と荒川区では4月からの実施です。

文京区の10月実施は、23区中一番遅れての開始となります。



### 子どもの医療費無料化の実施状況 (23区)

◎今年度から実施する5区

杉並区	4月から実施
荒川区	4月から実施
文京区	10月から実施
新宿区	10月から実施
千代田区	10月から実施

◎他の18区では、すでに小学生以上の無料化を実施しています。

◎12区で入院食事代無料化実施  
港・台東・北・世田谷・中央・目黒・大田・渋谷・練馬・江戸川・品川・新宿

日本共産党

## 6月に早める条例を共同提案 自民・公明・民主(新生ク)の与党が否決

昨年11月と今年2月の区議会でも、日本共産党は他党派と共同で、せめて夏休み前からの「6月の実施」と「入院食事代の無料化」の修正案・条例案を提案しました。

しかし、この提案に自民・公明・民主(新生クラブ)の与党3党が「都の実施(※)と合わせ

て行うべき」との理由で反対し、否決されました。

### 6月実施と入院食事代無料化案に対する各党の態度

議会	共産	自民	公明	民主	市民	無	無
06年第4回定例会修正案	○	×	×	×	○	○	—
07年第1回定例会条例提案	○	×	×	×	○	○	×

※都の実施とは、今年10月から中学3年生までの医療費の3割自己負担のうち1割を都と区で助成するもの。

### 日本共産党区議団

## 4年間で8回年齢引上げ等の条例提案

日本共産党区議団はこの4年間で単独で1回、他党派と共同して8回の条例提案と1回の修正案を提出し、「子どもの医療費無料化の拡充」をくり返し求めてきました。これらすべてに反対し、否決してきたのが、自・公・民(新生クラブ)の与党3党です。区民からの医療費無料化の拡充を求める「請願」も否決。そのため、「小学生以上」では23区中一番最後の実施となりました。

「公明党」が推進と言っていますが…

公明党は「中学3年生までの医療費無料化」は、自分たちが「推進」とさかんにいい始めましたが、区当局が中学3年生までの無料化を打ち出す直前に、「申し入れ」をしたものの、実施が決まってからは、「6月から実施」の提案にも反対・否決しました。これで「推進」と言えるでしょうか。



## 子育て支援をいっそう充実させるために 待機児童ゼロ・育児不安解消めざし

## 保育園・育成室の増設と「子育て広場」の増設を

区民のみなさんが待ち望んでいた「中学3年生までの医療費無料化」が実現できて本当によかったです。

また、第3子以降の保育園保育料の無料化や認証保育園の保

育料助成、向丘育成室の新設などが実現しました。

さらに待機児童をなくすために保育園・育成室の増設、「子育て広場」の増設など子育て支援をいっそう強めていきます。



小竹ひろ子都議事務所長  
まんだち幹夫